

骨髄ドナー休暇制度に関するアンケート 結果概要（市町村）

(1)調査の対象

府の区域内に存する市町村

(2)回答状況

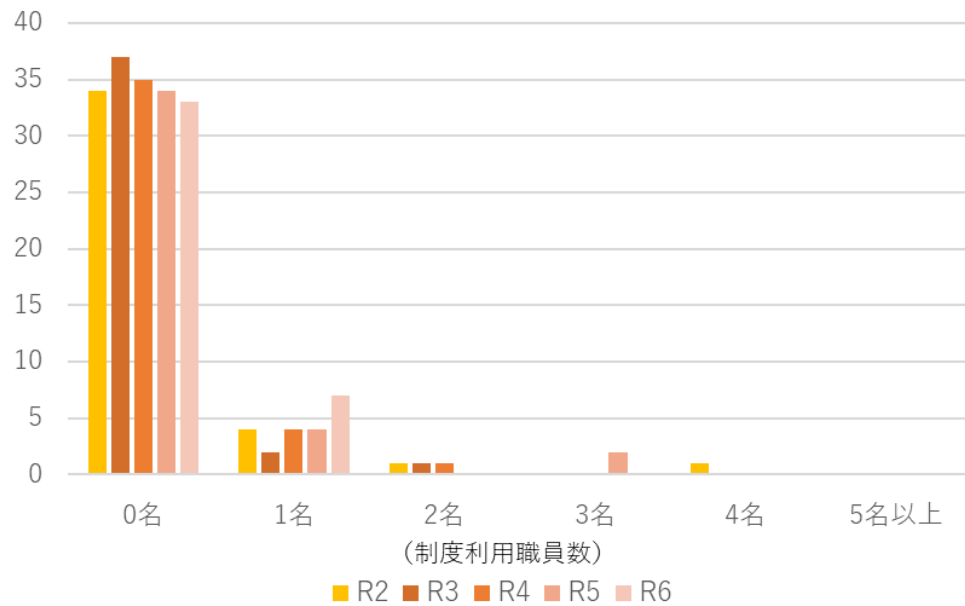
照会数	43
回答数	40

(3)職員の「骨髄ドナー休暇制度」の利用状況（直近5年度の状況）

・表内の数は、市町村数を示している。

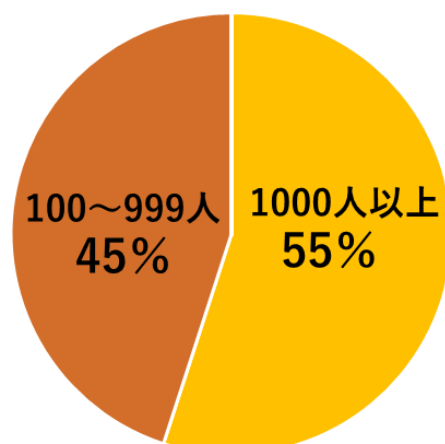
年度 制度利用職員数	R2	R3	R4	R5	R6
0 名	34	37	35	34	33
1 名	4	2	4	4	7
2 名	1	1	1	0	0
3 名	0	0	0	2	0
4 名	1	0	0	0	0
5 名以上	0	0	0	0	0
不明	0	0	0	0	0

(市町村数)



(4) 市町村の職員数（令和 7 年 4 月 1 日時点）

職員数	市町村数
1,000 人以上	22
100～999 人	18
10～99 人	0
9 人以下	0
不明	0



(5)「骨髄ドナー休暇制度」運用にあたっての工夫や課題等

- ・制度を利用する職員が少数であることから、制度の周知や手続き等について工夫・検討が必要。
- ・職員に対して、休暇制度を周知するためのハンドブックの内容に、骨髄ドナー休暇制度を含めている。

(8) 法人の職員数と「骨髄ドナー休暇制度」利用状況の関係

- ・表内の数は、「骨髄ドナー休暇制度」を利用した職員数が1人以上の市町村数を示している。

年度 \	R2	R3	R4	R5	R6
1,000 人以上	5	3	5	6	4
100～999 人	1	0	0	0	3
10～99 人	0	0	0	0	0
9 人以下	0	0	0	0	0
不明	0	0	0	0	0

(市町村数)

